

# 平成28年度予算見積調書

課室名：畜産安全課  
 担当名：畜産振興担当  
 内線：4193

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B39	畜産物価格安定対策事業			一般会計	農林水産業費	畜産業費	畜産振興費	畜産物需給対策費	
事業期間	昭和52年度～	根拠法令	肉用子牛生産安定特別措置法、養豚農業振興法、養鶏振興法			戦略項目	08	埼玉農業の競争力強化	
					分野施策	030201	収益力ある農業の確立		
1 事業概要 畜産農家の経営安定対策である価格安定基金制度に対し、生産者積立金の一部を助成することにより、畜産物価格が低迷した場合においても再生産が持続できるよう支援助し、畜産経営の維持及び畜産物の安定供給を図る。 (1) 養豚経営安定対策事業 8,655千円 (2) 鶏卵価格安定対策事業 6,467千円				5 事業説明 (1) 事業内容 畜産経営のセーフティネットである肉用子牛、肉豚、鶏卵の価格安定基金等の生産者積立金に対する政策的支援 ア 養豚経営安定対策事業 8,655千円 養豚経営安定対策事業に加入する肉豚1頭当たりの生産者積立金の一部助成 イ 鶏卵価格安定対策 6,467千円 鶏卵生産者経営安定対策事業のうち鶏卵価格差補填事業に加入する鶏卵1kg当たりの生産者積立金の一部助成 (2) 事業計画 ア 養豚経営安定対策 平成28年度加入見込頭数 180,300頭 生産者積立金単価 720円/頭 イ 鶏卵価格安定対策 平成28年度加入見込数量 48,500 t 生産者積立金単価 5.75円/kg (3) 事業効果 牛肉・豚肉・鶏卵の価格の低迷等に対し、経営の安定を図り再生産が維持され、畜産物供給の安定が図られる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県域生産者団体と連携し事業実施 ア 加入者のとりまとめ(加入者対象) イ 加入推進(未加入者対象) ウ 参加推進(生産者対象) (5) その他 肉用子牛価格安定対策事業については、過年度までに県が助成した積立金の残金から繰入れて充当するため、当初予算措置は行わない。					
2 事業主体及び負担区分 (1) 埼玉県養豚協会(県1/15、生産者14/15) (2) 農協等(県1/10、生産者9/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 農業行政費 (細目) 生産流通振興費 (細目) 畜産振興費 負担金、補助金及び交付金のうち肉用子牛価格安定									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.3人=12,350千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	15,122							15,122	5,494
前年額	9,628							9,628	